太宰府市社会福祉協議会 社協だより

ふくしのひろば

令和5年（2023）
2月号
No.146

みんなの居場所
太宰府子どもふれあい広場

トピックス

お知らせ
✳ 認知症キッズサポーター養成講座参加者募集 …… P 4
✳ みんなのまごころ育むスペース
～「ふくおか・まごころ駐車場」制度をご存じですか？～ … P 6
✳『募金百貨店プロジェクト』協力企業・店舗を大募集！！
～地域を良くする「寄付つき商品」を一緒に作ってみませんか～ … P 8

ひろがれ！地域の輪
✳「手作り弁当」×「見守り」で笑顔のキャッチボール♪
（ふれあいサロン五条） …… P 3
✳ 笑顔あふれ、笑い声が響きわたる子育てサロン
（坂本区ひまわり会ぽかぽかサロン） …… P 3

今月の表紙

「LYKKE×社協×地域」でつくる交流の場

「太宰府子どもふれあい広場」は筑紫女学園大学LYKKE（リッケ）と社協で取り組む、地域のみんなの居場所です。

学生スタッフを中心に企画運営されており、毎回趣向を凝らしたテーマで子どもから大人まで幅広い交流が生まれています。

写真は「木のおもちゃで遊ぼう」をテーマに実施した際の一コマです。詳細は２ページをご覧ください。

この広報誌は共同募金の配分金及び賛助会費で作成されています。（赤い羽根は共同募金運動・配分事業のシンボルマークです。）
社協だよりの音声版（カセットテープ・デイジー図書）の貸出、点字版の配布も行っています。ご希望の方は社協までお問い合わせください。

みんなで作る　みんなの居場所

太宰府子どもふれあい広場

ふれあい広場ってなぁに？

子どもをはじめ地域の誰もが気軽に集まれる居場所として、筑紫女学園大学LYKKE(リッケ)と社会福祉協議会の共催により実施しています。令和元年にスタートし、今年で5年目を迎えます！

毎回さまざまなテーマで企画し、「LYKKE×社協×地域」それぞれの強みを生かしながら、みんなで協力して居場所づくりに取り組んでいます。

みんなの強み

LYKKE
★学生ならではのワクワクするような発想
★子どもたちに寄り添う力

地域
★多種多様な社会資源(多様な経験・特技を持った地域住民・団体等)の宝庫

社協
★企画実現に向けた様々なコーディネート
★多様な社会資源とのマッチングなど

季節ごとにこんなことをしています♪

親子で遊ぼう（春）

木工を得意とするボランティアさんの協力により、木のおもちゃの温かみや楽しさを知ってもらうことができました。また、父の日企画としてミニ四駆作りによる親子の時間を楽しんでもらいました。
おもちゃ作りや遊びを通して会話も自然と広がります。

宿題大作戦（夏）

夏休みの宿題を計画的に終わらせるべく、高校生・大学生のスタッフが小学生の参加者をサポートしました！
後回しにしがちな夏休みの自由研究や難しい宿題も、お兄さんお姉さんたちと一緒なら楽しく取り組めました！

コロナに負けるな！（冬）

ここ数年、冬場はコロナの影響で思うように開催できませんでしたが、フードパントリーやお家で遊べるおもちゃの配付(学生スタッフからのメッセージ付き)など、その時にできる活動に切り替え、つながりを絶やさないよう取り組みを継続しました。

太宰府ハロウィン（秋）

親子で参加できるハロウィンイベントを開催しました！
皆さん思い思いの仮装をして大学生と楽しくおしゃべりしながら、総合福祉センターから大宰府政庁跡まで歩きました♪

衣装を準備する時間も親子で楽しめました♪

これからも人と人とのつながりを感じられ、楽しいひと時を過ごせる居場所となるようみんなで取り組んでいきます♪

次の開催時期は、チラシや社協ホームページでお知らせします♪
皆さんのご参加をお待ちしています♪

お問い合わせ　太宰府市社会福祉協議会　地域福祉課　TEL:923-3230　FAX:923-0578

ひろがれ！地域の輪①

ふれあいサロン五条

「手作り弁当」×「見守り」で笑顔のキャッチボール♪

ふれあいサロン五条では、外出が難しい高齢者の見守り活動として、ボランティアスタッフによる手作り弁当の配付を年4回実施しています。令和4年11月に行われた活動を密着取材してきました！

この取り組みでは26人のスタッフを4班に分け、各回の当番班が得意分野を生かして、メニューの考案・買い出し・調理を担当します。約60人分の弁当を朝9時から調理し始め、手際よく詰めていきます。お昼過ぎにはすべてのお弁当が完成し、14時過ぎから徒歩や自転車で配付します。

「最近どう過ごしていますか？元気にしていましたか？」というスタッフのお声かけに対し、お弁当を手にした皆さんは「お弁当ありがとう」だけではなく、「顔を見せてくれてありがとう。話せて嬉しいわ。」と応え、互いに笑顔で会話する様子が見られました。

お弁当屋さん顔負けの
手際の良さで♪

ベテラン主婦たちの
『愛情たっぷり弁当♡』

笑顔あふれる、
弾むおしゃべり♪

取材を終えて

調理開始から弁当詰め込み作業、配付にも同行させていただきました。昔お弁当屋さんに勤めていた方が調理を担当するなど、それぞれの得意なことを生かした活躍の場となっていて、スタッフの皆さんが楽しそうに作業されていたのが印象的でした。

担当　久場（くば）・宮崎（みやざき）

～あったかエピソード～

お弁当の配付に向かう途中、民生委員さんが畑作業中の方に「あなた元気だった？」と声をかけていました。
民生委員さんによると「いつも外出時はアンテナを張っていて、見かけたら名前を呼んで、声かけしているのよ。自分の出来る範囲でやることを心掛けているよ。」とのこと。心温まるワンシーンでした。

ひろがれ！地域の輪②

坂本区ひまわり会
ぽかぽかサロン

笑顔あふれ、笑い声が響きわたる子育てサロン

プロフィール

- 活 動 日：毎月第4水曜日　10:00～12:00
- 活動場所：坂本公民館
- 参 加 費：無料
- 活動内容：自由遊びや絵本の読みきかせ、わらべ唄、親子体操など
（子育て支援センターたんぽぽクラブによる出前保育）

坂本区ひまわり会よりメッセージ

私たち「ぽかぽかサロン」では、子育てサロンを少しでも楽しくできるようなお手伝いが出来ればと思っています。今後、季節の行事なども予定しています。気軽に遊びに来てくださいね♪

嬉しそうな顔で
ボランティアさんの
膝の上♪

取材を終えて

ぽかぽかサロンは、坂本区ひまわり会の「親子の居場所を作りたい！」という熱い思いから、子育て支援センターたんぽぽクラブ（保育所太宰府園）の協力を得て、令和4年4月にスタートしました。スタッフとして関わっている坂本区ひまわり会の皆さんが地域のベテラン母さんとして参加者のよき相談相手になっており、温かい眼差しで見守る様子が印象的でした。

また、参加者の中には坂本区以外の親子もいて、コロナ禍でも集まれる貴重な居場所となっていました。これからもっと皆さんの交流の輪が広がっていくように応援しています!!

担当　久場（くば）・宮崎（みやざき）

保育士の先生へ相談中♪

参加者募集！

認知症キッズサポーター養成講座

～思いやりの心を育てよう～

「認知症キッズサポーター」は、何か特別なことをするわけではなく、認知症の人やその家族をはじめ、困っている人に優しく声をかけたり、あたたかく見守る人のことです。

小学生のころから、認知症について学び、相手を思いやる心を育むことで、認知症になっても、安心して暮らせるような街づくりを目指しています。　一緒に認知症について考えてみませんか？

- 日　時　令和5年2月18日(土)　10:30～11:40
- 会　場　太宰府市総合福祉センター　3階大会議室
- 参加費　無料
- 対象者　小学校4･5･6年生及び保護者
- 定　員　20名程度(要申込)
- 内　容　**ミッション「困っている人を助けよう！」**
  ※ゲーム形式で、楽しみながら認知症について学びます♪
  ※ミッションクリアで大学生から素敵な景品プレゼント！
- 講　師　認知症キャラバンメイト　作業療法士　宮﨑 有希(みやざき ゆうき)さん
- 協　力　筑紫女学園大学　社会福祉コース　学生ボランティア

※駐車場の台数に限りがありますので、公共交通機関のご利用にご協力ください。

申込用QRコード

お申し込み･お問い合わせ　太宰府市社会福祉協議会　TEL:923-3230　FAX:923-0578

相談のあれこれ

こんなときどうする？ 一般相談編

相談無料 秘密厳守

一般相談とは　心配ごとや悩みごと何でも相談

どこに(誰に)、どうやって(何を)相談したらいいのか分からない、といった悩み事にも一緒に寄り添って考えます。

話の整理が上手くできない、誰かに話を聞いてほしい、そんな時もご利用ください。

- 相談日：毎月第1～4水曜日、第1金曜日　10:00～15:00(予約不要)
- 相談員：民生委員等(相談員は毎回変わります)
- 場　所：総合福祉センター 1階相談室

※社協の無料相談窓口については7ページをご覧ください。

今回は一般相談に寄せられた事例をご紹介します

相談者

遠くに住む母より、「知らない男の人から電話がかかってきて、印鑑を買ってしまった。その時はその人の勧めでついつい…。あとで思い返すと、印鑑を買わないと家族が不幸になる、と言われたことが怖かった。」と電話がありました。母も高齢なので、言うことをそのまま信じてよいものか迷っています。最近ちょっと物忘れも多くて心配です。

離れて暮らしている方にとっては、親が高齢になるほど心配は募るものですね。まず、ご家族それぞれ、どういったことが不安に思われることなのか、問題点を整理しましょう。

お母様自身の判断能力、契約のこと、防犯上気になることなど一緒に考えてみましょうか。その上で専門の相談機関がないか、確認してみましょう。

一般相談員

ちょっとしたことでも気兼ねなく相談してくださいね。

お問い合わせ　太宰府市社会福祉協議会　地域福祉課　TEL:923-3230　FAX:923-0578

ボランティア みんなの掲示板

1月13日現在の情報です。
内容に変更や締切が生じている場合があります。

お問い合わせ：太宰府市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL:923-3230　FAX:923-0578

＼レクリエーション担当者必見／

地域や福祉施設での交流のお手伝いをします！！

サロン活動や福祉施設でのレクリエーションの企画にお困りではありませんか？

社協には歌や楽器の演奏などの趣味や特技を生かしてボランティア活動をしている「芸能ボランティア」が登録されています。

今回は3団体を紹介します。演奏を聞いて、みんなで笑顔になりましょう！！

お気軽にお問い合わせください。

※団体の詳細はホームページでもご覧いただけます。

※ボランティア団体の活動状況により、依頼をお受けできない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ボランティア団体紹介のページはこちら

ボランティアさんいらっしゃ～い♪

地域の高齢者サロンや子育てサロン、福祉施設等で活躍してくださるボランティア（団体・個人）を募集しています。あなたの得意なことを生かして活躍してみませんか？

二胡の会

優雅さを感じる中にも哀愁漂う、二胡の美しい音色に心癒されませんか？

福祉施設や地域の公民館、学校等で二胡（中国の民族楽器）の演奏をしています。

ブルーマウンテンオールスターズ

「ブルーシャトー」や「また逢う日まで」、アンコールでは「上を向いて歩こう」等懐かしい曲を参加された皆さんと楽しみました♪

昭和の歌謡曲、フォークなどを5人で演奏しながら歌います。

peu a peu（プゥ ア プゥ）

タンゴやワルツ、懐かしい日本の歌や演歌のヒットメドレーをみんなでハミングしました。

施設や地域のイベントやサロン等で演奏しているギターアンサンブルです。

筑紫台高校自動車科の皆さん“安心・安全”をありがとう！

12月10日（土）太宰府市身体障害者福祉協会の歳末たすけあい配分事業として、筑紫台高校自動車科の協力のもと車いすの点検が行われ、今年も社協の車いすを点検していただきました。

自動車科の生徒さんは、学校で学んだ知識と技術を駆使し、外観・タイヤ・ブレーキ・キャスター等の点検項目に基づき、作業開始から約2時間で26台の点検・修理をされました。

点検していただいた車いすは、一時的に必要な方への貸出や、小学校の車いす体験等で使用しています。今回の点検を通して、安心してご利用いただけるようになりました。

太宰府市身体障害者福祉協会の皆さん、筑紫台高校自動車科の皆さん、ありがとうございました。

※車いすの貸出については、社協ホームページでご確認ください。
（ホームページのQRコードは8ページにあります）

点検作業中の様子

身体障害者福祉協会と筑紫台高校自動車科の皆さん

歳末たすけあい募金
共同募金

ふだんのくらしのしあわせを考える

さまざまな立場から“ふくし”に関わる地域の皆さんの視点を通して「福祉＝ふだんのくらしのしあわせ」を考えるコーナーです。

第14回 わくわくハウス

代表・作業療法士 宮﨑（みやざき） 有希（ゆうき）さん

暮らしの疑問を一緒に解決！
わくわくハウスは、リハビリの先生・薬剤師・片付けのプロ・空き家の専門家と垣根を超え交流することができる、月1回だけの特別な空間です。

どなたでも参加できる居場所、はじめました

「また、人と関わりたい」、わくわくハウスは、ひとりの声から始まった。

私は、脳と身体の専門家として、リハビリテーションを行ってきた。具体的には、入院した方と退院を目指す、認知症の方の進行を予防するなどである。

「元気に暮らしたい」「家族に元気でいてほしい」という願いは、誰もがもっている。17歳で母親を亡くした私も同じだ。

さて、介護を受けるきっかけとなる脳梗塞や認知症、転倒による骨折、関節痛は生活の小さな工夫により予防が期待できることはご存知だろうか。その工夫を多くの方に伝えるべく、パーソナルトレーニング・講義などの活動をしている。そんな私が出会ったのが、冒頭の方（60代女性）だ。彼女は、福祉の仕事を引退後、一人で暮らし、人との交流も減っていった。誰とも話さない日もあり、胸の奥の小さな虚無感は人生の自信と誇りを奪い去ろうとしていた。そんな彼女と、一緒に運動・脳トレをしながら、自信を取り戻していく。半年後、「また、人と関わりたい」と相談があった。「よし、きた。」二つ返事で答えた。

その後、居場所づくりという共通の目的を持つ仲間と出会い、月1回市内のモデルハウスにて、住民と専門職の茶話会に取り組んでいる。参加者の笑顔も増えてきた。人と関わる。それだけで、何だか元気になれるものだ。

わくわくハウスの活動を覗いてみたい方、公民館への出張のご相談など、お気軽にご連絡ください。
TEL：090-7294-9174（わくわくハウス事務局：宮﨑（みやざき））

仲間募集♪

水曜会で楽しくリハビリしませんか？

リハビリサークル水曜会では、脳血管障がいや中途障がいの方々を中心に、各自の体調や嗜好に合わせて、自由に自主訓練など、楽しく活動しています。

午前中は情報交換など楽しくおしゃべりしながら、手芸や脳トレタイム!! 午後はリハビリ体操で心身共にリフレッシュ！

コロナ禍で引きこもりがちな皆さん、少し足を伸ばして体を動かしにきませんか？？いつでも体験・見学OKです。仲間一同心よりお待ちしております。

まずは気軽に見学へ
お越しください!!

日　時：毎週水曜日　9:00～15:00
場　所：総合福祉センター　2階機能回復訓練室
会　費：無料

お問い合わせ：太宰府市社会福祉協議会
TEL：923-3230

みんなのまごころ育むスペース

～「ふくおか・まごころ駐車場」制度をご存じですか？～

福岡県は、障がいのある方や高齢の方、妊産婦の方など、車の乗り降りや移動に配慮が必要な方が安心・安全に施設を利用できるように「ふくおか・まごころ駐車場」制度を実施しています。

太宰府市総合福祉センターでも同制度に基づき、専用駐車スペースを玄関前に設置しています。

ご利用の際には、利用証を車内の見えやすい場所に掲示して駐車してください。

また、スペースが1台分と限られているため、駐車できない場合もあります。ご利用の際は時間に余裕を持ってお越しいただくことをおすすめします。

「ふくおか・まごころ駐車場」を必要とする方々が適切にご利用いただけるよう、皆さんのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

ふくおか・まごころ駐車場
（玄関前）

「ふくおか・まごころ駐車場」についての詳細は、福岡県のホームページをご確認ください。

まごころ駐車場　検索

寄付のお礼

令和4年11月17日
～令和5年1月13日

一般寄付

寄付者名　松尾　セイ子様
行 政 区　湯の谷西区
寄付者名　榊　恵美子 様
行 政 区　五条台区

香典返し寄付

寄付者名　木村　笑子 様
故 人 名　木村　宏毅 様
続　　柄　夫
行 政 区　芝原区

物品寄付

寄付者名　筑紫遊技場組合
つかさ筑紫野店 様
行 政 区　筑紫野市
寄付者名　太宰府市長寿クラブ
連合会 様
行 政 区　太宰府市

今日は何の日？

3月18日は『点字ブロックの日』

視覚障がい者の安全な歩行を助ける点字ブロック。この点字ブロックが世界で初めて岡山市の岡山県立岡山盲学校に近い交差点に敷設されたのが1967年3月18日のこと。その日を記念し、点字ブロックの安全性の確保と発展を目指して社会福祉法人岡山県視覚障害者協会が制定。同協会は第12号「記念日文化功労賞」を受賞。

（出典：一般社団法人日本記念日協会ホームページ）

＊皆さんへお願い＊

- 安全な歩行のため、点字ブロックの上に荷物や看板を置いたり、駐車・駐輪したりしないようにしましょう。
- 白杖を頭上50cm程度に真っすぐ掲げるポーズは周囲に助けを求めるときのSOSの合図です。この合図を見かけたら進んで声をかけましょう。

※困っている様子や危険に遭遇しそうな状況が見られた場合は、SOSの合図の有無に関わらず、進んで声をかけてサポートしてください。

結婚相談事業終了のお知らせ

長年にわたり、総合相談事業の一つとして結婚相談を実施してまいりましたが、令和4年度末をもって事業を終了することになりました。ご利用いただきました皆さん、ありがとうございました。

なお、**令和5年3月18日**までは通常どおり（毎月第1・第3土曜日）実施いたします。

（新規登録は令和4年11月をもって終了しました。）

お問い合わせ：太宰府市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL：923-3230　FAX：923-0578

＼ご利用ください！／ 無料相談窓口

場　所　太宰府市総合福祉センター
1階相談室（太宰府市白川2番10号）

予約・お問い合わせ　太宰府市社会福祉協議会
TEL：923-3230

名称	日程	時間	内容	予約
一般相談	第1～第4水曜日 第1金曜日	10時～15時	心配ごとや悩みごと何でも相談	不要
行政相談	第1金曜日	10時～15時	国・県・市町村など行政に関する相談	不要
結婚相談	第1・第3土曜日	10時～15時	結婚に関する相談（相談時間30分）	要予約 （5営業日前から受付）
障がい者相談	第2木曜日	10時～12時	障がい者福祉に関する相談	不要
弁護士相談	第2火曜日 第4土曜日	13時～16時	法律に関する相談（相談時間30分）	要予約 （15日前から受付）
あんしん相談	第3木曜日	13時～16時	成年後見制度に関する相談（相談時間60分） ※令和5年4月は18日(火)に開催します。	要予約 （随時受付）

※結婚相談以外は、お電話での相談も可能です。　※祝日の場合は、中止とさせていただきます。
※新型コロナウイルス対策のため、マスク着用をお願いします。なお、感染拡大の状況により中止になる場合があります。

『募金百貨店プロジェクト』協力企業・店舗を大募集!!

～地域を良くする「寄付つき商品」を一緒に作ってみませんか～

「募金百貨店プロジェクト」とは、企業や店舗等が販売する**商品**や**サービス**を、地域住民が購入・利用するごとに、売上の一部（指定金額または一定割合）が**赤い羽根共同募金**に寄付されるものです。
共同募金会が企業や店舗等と一緒に企画し取り組んでいきます！

対　象	企業、店舗、福祉関係団体、地域福祉への貢献を検討している組織・団体等
商品企画内容	企業等にメリットがあり、売り上げの一部が赤い羽根共同募金への支援になるもの 顧客が赤い羽根共同募金への支援に参加できる寄付つき商品であること

募金百貨店プロジェクトは「WIN&WIN&WIN」の取り組みです！

購入者 WIN

手軽に寄付することができ、地域貢献につながります。

寄付つき商品を購入

企業・店舗等 WIN

新しいお客様とつながるきっかけとなります！
日常のサービスの延長上で地域貢献や、社協広報誌（市内全戸配布）・ホームページなどによりPRの機会になります。

売上の一部を寄付

太宰府市内の福祉活動へ還元

住みやすい街になる

地　域 WIN

売上の一部は、太宰府市内の「つながり」「見守り」「支え合い」活動へ還元され、太宰府市の地域福祉課題の解決等につながります。

もっと太宰府市を良い街にしたくなる

普段の買い物が太宰府市を
もっと住みやすい街にします！

募金百貨店プロジェクト
赤い羽根共同募金

福岡県内でもたくさんの企業にご協力いただいています！

大野城　有限会社天龍堂製菓

かりんとう1袋（100円）につき19円を**大野城市支会**へ寄付

障がい者の就労への理解や障がい者団体の活動への協力など、長年にわたり地域福祉に貢献されている企業です。

春日　株式会社友心

生前整理業務1件につき売上の1%を**春日市支会**へ寄付

本業のノウハウ（強み）を生かして「終活」や「生前整理」についての講演等を行い地域貢献に取り組まれています。

どんな企業・店舗等でも、それぞれの強みを生かしながら社会貢献活動に参加できる**『募金百貨店プロジェクト』**に一緒に取り組んでみませんか？
お気軽に太宰府市支会へお問い合わせください！！

QRコードより福岡県内の協力店舗一覧を見ることができます。

お問い合わせ：福岡県共同募金会 太宰府市支会（太宰府市社会福祉協議会）　TEL:923-3230　FAX:923-0578

発行　社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会
〒818-0102　福岡県太宰府市白川2番10号
TEL:092-923-3230　FAX:092-923-0578
メール:dazaifushakyo-goiken@extra.ocn.ne.jp

配信　ホームページもご覧ください
太宰府市社会福祉協議会　検索
右のQRコードからも、太宰府市社協のホームページへ簡単にアクセスできます！
スマートフォンから見やすくなりました